

【漢方薬】

瘀熱散

◆ 瘀熱(オネツ)散^{しょうかんらん きんきようりやく}は傷寒論や金匱要略という書物に書かれている処方をもとにした漢方薬の散剤です。

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないこと
他の瀉下薬(下剤)
2. 授乳中の人には本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること



相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談すること
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
 - (4) 胃腸が弱く下痢しやすい人。
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること
 - (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
消化器	悪心・嘔吐、食欲不振、胃部不快感、 はげしい腹痛を伴う下痢、腹痛

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸(皮ふや白目が黄色くなる) 等があらわれる。

- (2) 1週間位服用しても症状がよくならない場合
3. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談すること
軟便、下痢

効能・効果

口渇^{a)}、便秘、頭部発汗などの症状のある比較的体力のある者の次の諸症：黄疸、じんましん、
口内炎

a)口渇：口のかわきのことを示します。

用法・用量

次の量を食前又は食間^{注)}に、コップ半分以上のぬるま湯にて服用して下さい。

注)「食間」とは食後2～3時間を指します。

年 齢	1回量	1日服用回数
大 人	1.5g(添付のサジ2杯)	3回
12歳以上15歳未満	大人の2/3の量(1.0 g)	
7歳以上12歳未満	大人の1/2の量(0.75g)	
4歳以上 7歳未満	大人の1/3の量(0.5 g)	
4歳未満	服用しないこと	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 用法・用量を厳守すること。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

成分・分量

本剤4.5g中

インチンコウ……4.091g
サ ン シ シ……0.082g
ダ イ オ ウ……0.818g

エキス……0.409g

サン シ シ 末……3.273g
ダイ オ ウ 末……0.818g

- ・本剤は褐色で、特異なおいを有し、味は苦い散剤です。
- ・本剤は天然の生薬を原料としていますので、多少色調が異なることや、また天然生薬色素により容器・包装等が黄味を帯びることがありますが、効果に変わりはありません。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)

瘀熱散は漢薬の特性を活かした漢方薬ですので、あなたの体質や病状を考えて正しく服用することが大切です。
あなたの病気を早く治すため、お薬の服用に際しては、漢方薬のことをご理解いただいている医師・薬局・薬店の先生方とよくご相談下さい。

お問い合わせ先

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、又は下記にお願いします。

剂盛堂薬品株式会社 学術部

電話 073(472)3111(代表)

受付時間 9:00~17:00(土、日、祝日を除く)

製造販売元



剂盛堂薬品株式会社

〒640-8323 和歌山市太田515番地1